

# 東由利村報

No. 91 1965・1・1

発行  
東由利村役場  
編集  
畑山伝二郎  
印刷  
KK本間印刷所

5月6日

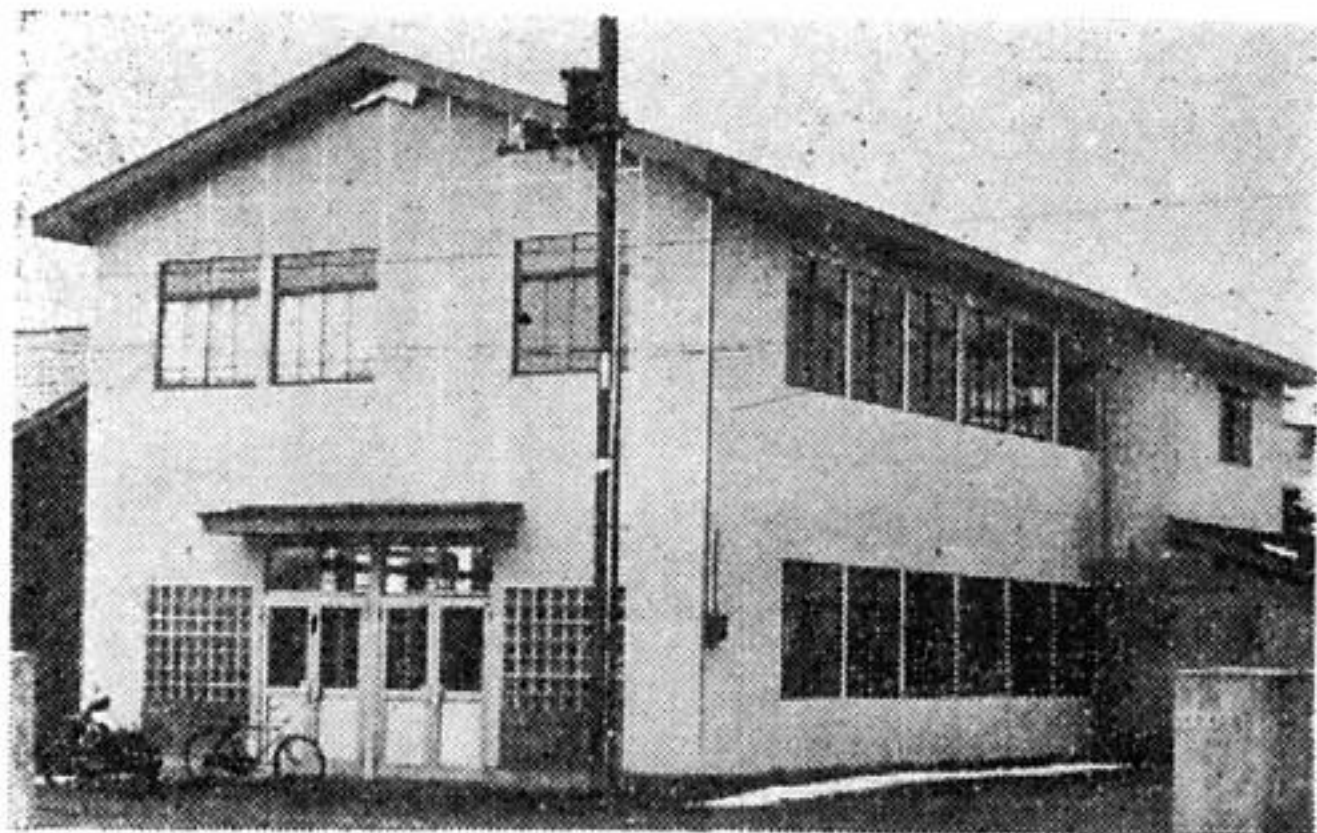
消防出初式

昭和40年の消防出初式は、  
1月6日午前9時から老方小  
学校々庭で開催する。

当日の朝は半鐘を打鐘する

## 農業近代化推進の機開室

### 東由利農協事務所落成



本年8月から着工された東由利農協事務所が出来上り、12月7日盛大に落成式が行われた。

新らしい事務所は鉄筋スレート造り二階建、一階は事務室ロビー、金庫室、相室談などで231平方メートル(70坪)二階は会議室、日本間など170平方メートル(52坪)で工事費は、736万円である。



や村議会議員、東由利玉米両農協役員、部落長らが出席、

落成式には関係機関の代表

今年は町村長が17団体、町村議会議員が32団体と数多くの地方選挙が行われました。

県民こそって公明選挙運動を推進しているさ中に、まだ選挙違反があとを断たず、公民権停止者は年々増えて本年9月15日現在2,143人となったことは、まことに残念なことであり、来年も数多くの選挙が行

なわれる予定であります。常に公明な正しい選挙が行われるよう候補者も有権者も共に選挙法を守り、清く明るい社会をつくりたい

#### 4者協議会声明

＝県民の皆さんへ＝

ものであります。すでに参議院選挙目あての事前運動はあの手この手で展開され、広く世間の批



は豊かな経済を基礎としつつ、これを貫く高

い精神・美しい感情・勝れた能力をもって始めて実現されるもので、真の福祉は漫然として享楽すべき贈り物ではなく、吾々は営々として追求し、額に汗して建設すべきものであると私はかたく信じて私達のもちまえの力と汗と魂の団結でのこの大事業を完成いたした

#### 新年のご挨拶

阿部直一郎

いと念じています。私はとくに次の時代をになう青少年諸君の育成が現下の最も重視すべき要務であると信じ、人づくり運動・農業セミナーの提唱とその充実をはかって行きたいと存じています。

農業構造改善という革命的な大事業は、農民の欲求によって昭和40年から実施されますこの大きな

課題への挑戦を前にして私は村民諸君と覚悟を新たにしていして地域社会のため近代福祉国家の骨格をつくりあげることにより進する所存であります。

どうか皆さんの絶大な御援助をお願い申上げて新年のご挨拶といたします。

(村長)

はじめ事務所の敷地提供者小松悌太郎氏と小松喜五郎氏に感謝状を贈呈、阿部組合長は「私どもの農協は、村の農業近代化施業の実質的な荷ない手として誕生したものであり事務所の合理的運営を基調に

してたくましい農協づくりを念願している」と式辞を述べ県知事代理、長谷山行毅中央会長、松野孝一参議院議員、佐藤久一県議会議員、和泉由利組合病院長らよりそれぞれ祝辞があった。

なお、当日は記念行事として、秋田県の生んだ民謡日本一を招き、下郷中学校で唄と踊りの農民祭が催うされた。

【写真(上)新らしい東由利農協事務所(下)落成式風景】

#### 子ども会を開いて下さい

冬休中に部落子ども会を開いて下さい。開く場合はなるべく親子そろって出席するよう計画して下さい。お知らせ下されば青少協からも行きます

判のまとなっているのですが、皆さんの深い御理解のもと文書違反はもちろん買収供養等の悪質違反の防止につとめて一層のご自覚とご協力を望んでやみません。

昭和39年12月5日

秋田県公明選挙推進協議会  
秋田県選挙管理委員会  
秋田県警察本部  
秋田地方検察庁

## 第 8 回 定 例 議 会

## 38 年 度 決 算 を 認 定

歳入 2.4% 歳出 9.1%の延び

12月定例議会は12月21日に招集された。今回提出された案件は、昭和38年度決算認定

## 37年度歳入歳出決算

＝単位千円＝

## 【歳 入】

|            |        |
|------------|--------|
| ①村 税       | 23.478 |
| ②地 方 交 付 税 | 50.630 |
| ③公営企業、財産収入 | 4.755  |
| ④分担金、負担金   | 1.139  |
| ⑤使用料、手数料   | 2.727  |
| ⑥国庫支出金     | 2.155  |
| ⑦県 支 出 金   | 10.301 |
| ⑧寄 付 金     | 1.996  |
| ⑨繰 入 金     | 2.853  |
| ⑩繰 越 金     | 9.663  |
| ⑪雑 収 入     | 2.530  |
| ⑫村 債       | 3.400  |

歳 入 合 計 115.631

## 【歳 出】

|            |        |
|------------|--------|
| ①議 会 費     | 3.202  |
| ②役 場 費     | 20.765 |
| ③消 防 費     | 2.519  |
| ④土 木 費     | 12.694 |
| ⑤教 育 費     | 19.835 |
| ⑥社会、労働施設費  | 2.418  |
| ⑦保 健 衛 生 費 | 1.530  |
| ⑧産 業 経 財 費 | 25.316 |
| ⑨財 産 費     | 11.263 |
| ⑩統 計 調 査 費 | 228    |
| ⑪選 挙 費     | 918    |
| ⑫公 債 費     | 3.605  |
| ⑬諸 支 出 金   | 7.902  |
| ⑭予 備 費     | 0      |

歳 出 合 計 112.702

## 【国保事業特別会計】

歳 入 14.959

歳 出 14.928

## 【黒淵診療所事業特別会計】

歳 入 1.895

歳 出 1.826

## 【簡易水道事業特初会計】

歳 入 998

歳 出 899

## 【玉米財産区特別会計】

歳 入 3.274

歳 出 3.274

ほか1件であり、24日まで審議し、ともに原案どおり可決された。第1日は一般質問6議員より質問がおこなわれ、決算審査は常任委員会に付託第2日は総務、産業経済常任委員会、第3日は総務、教育民生、土木常任委員会第4日は本会議が開かれ各委員長より審査結果の報告が行われ、38年度決算は原案どおり決定した。

## □□決算の概況□□

一般会計における決算規模は歳入が1億1563万円歳出が1億1270万円で前年度にくらべると歳入が2.4%歳出が9.1%の伸びを示した。

歳入では減税措置が可成収入面に影響したが、地方交付税が23.3%と予想外に伸びたことにより減税額を補なっている。しかし反面歳出では一

## 葉 た ば こ 収 納

大 き くの び た 今 年 の 実 績



39年度の葉たばこ収納は12月2月から8日まで、老方小学校で行われたが、天候にめぐまれて品質がよかったことや、増反などのため昨年にくらべて大きなのび方をした。なお来年からはこれまでのパーレー種にかわり、第二在来種になるので、収納代金は4

明けましてお目出とうございます。昭和39年を振り返って見ますに、村民の一致協力によって村の姿は他村よりのおくれを縮めてまいりました。心からお礼申し上げます。

さてこれからの問題は何

1、小中学  
校の完  
全給食

1、小中学校の統合  
以上二つの問題はまことに困難な問題ですが、給食については村の中央に給食センターを設けて之を利用することです。雪のために利用出来ないことがあっても体位の向上を考えるとただ

思案しているよりはましです。

統合問題については年々村の人口が減って、複式或いは複々式でなければならなくなる。



ご 挨拶

新 年 の

佐 藤

与 吉 郎

如何に素質  
のよい子どもでも単式と複式とで

は子どもが可哀そうです。この問題は本年中に強行するという考えは持っておりません。みんなでよく考えて統合の気運を盛り上げ十分な納得の上に実を結ぶことを希望してご挨拶にさせていただきます。

38 " 10.063.545円  
反当で約2万円、収納代金総額で420百万円近いのび方です従って個人収入もグンとふえて、13万円以上21名、反当では10万円以上21名、9万円以上36名、8万円以上35名となっております。

≒ぜいたく追放≒など  
新生活運動の目標

秋田県では消費のむだをはぶき、時間を活用し、生活設計をたてて明るい県民生活を打ちたてることを目ざして、いろいろな新生活運動を始めているが、我が村ではこれに即応して特に次のような運動を広げる。

- ①家ごとに国旗をたてて、新年を、祝日をお祝いしよう（せっかく備えた国旗が近ごろあまり立たなくなったのではないか）
- ②いつも顔を合せるような村内同志間の年賀状はやめましょう。
- ③時間を大切にするために、集会には終りの時間もきめることにいたしましょう。
- ④今年こそ、部落々々のゴミすて場を片づけよう。
- ⑤県は全国一貯金が少いといわれている。着物、たべ物について考えて見ましょう

割近くも上廻ることになる。

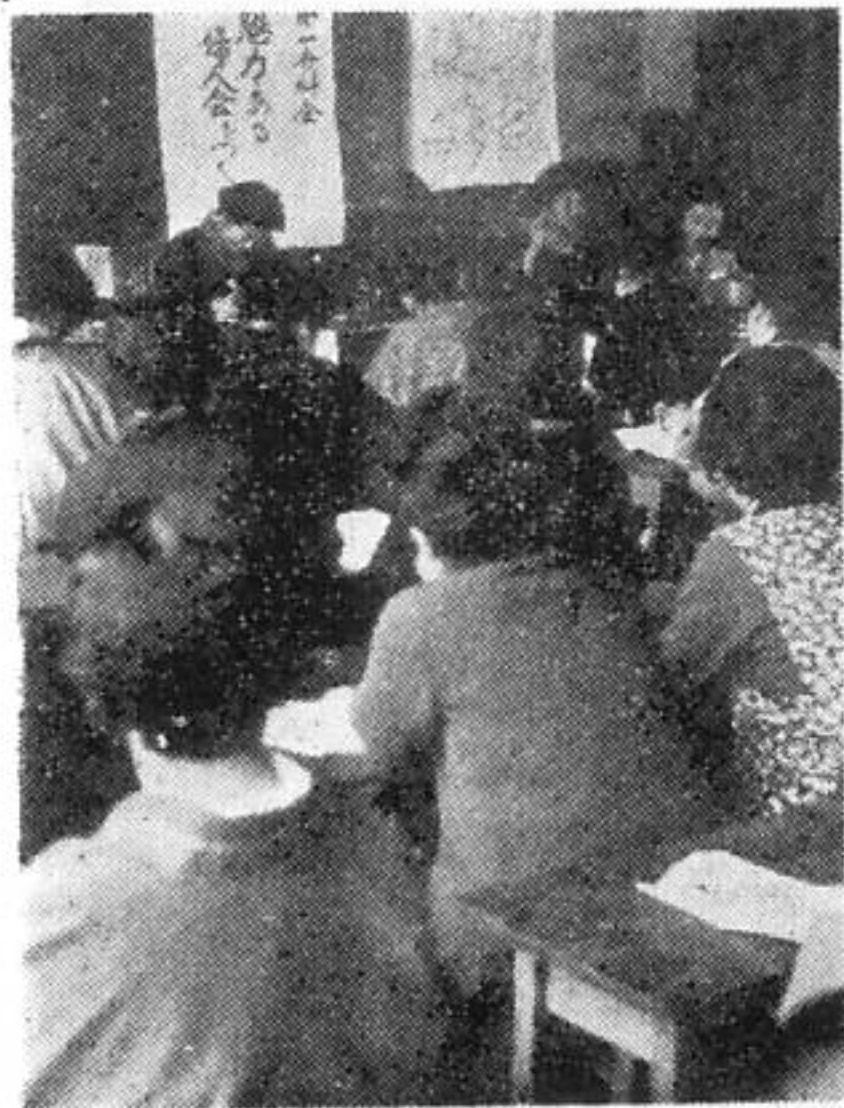
## 葉たばこ実績比較

|          | 38年         | 39年      |
|----------|-------------|----------|
| 耕作人員     | 154名        | 166名     |
| " 面積     | 158.56反     | 171.1反   |
| 量 目      | 35844K      | 44594.5K |
| K 当代金    | 281円        | 319.5円   |
| 反当代金     | 63.952円     | 83,239円  |
| 39年度収納代金 | 14.227.335円 |          |

# 婦人団体幹部講習会

## 岩城ブロック

由利郡婦人団体連絡協議  
会主催の岩城ブロック講習



会は12月5日玉米小学校で  
開催された。参加者は会長  
今敏子氏(象潟町)をはじめ  
郡婦人会の幹部村内外の  
婦人90余名で県主催婦人会  
員の石川県視察報  
告、水上チカ子氏  
の講演の後、3分  
科会に別れて1、  
魅力ある婦人会を  
つくるために2、  
青少年を健全に育  
てるために3、出  
稼問題をめぐって  
をテーマに話し合  
いをし更に全体研  
究を行った。

【写真は婦人会員  
の熱心な話しあい

## 今一度考えよう！

### 子どものために

或駅から5才位の女の子と  
30才位の母子づれが乗った。  
その母と子の対話で車内は急  
ににぎやかになった。  
その子は歌をうたうやら、大  
人の口真似をするやら、車掌  
のまねやら全く口達者にさわ  
ぎまわっている。こうして下  
車するまでの3時間、この母

と子は口やまずの旅をしたの  
である。始めのうちは笑顔で  
ながめていたまわりの人達も  
余りのいたづらにあきれたよ  
うだ。が、みんなだまってい  
る。ここに考えさせられる  
大きな問題があるのではなか  
ろうか。

次代を背負う大切な子どもの

育成のために、我が子たると  
他人の子たるの区別なく、非  
を非として教え導く誠意とき  
びしさのないのが、現代日本  
社会の大きな欠陥であるとさ  
れている。

或る婦人学級で珠算の学習  
を始めたところが、だんだん  
熱がはいって来て、珠算の検  
定を受けようということにな  
った。毎晩のように練習する  
ので、子どもも一しょにやる  
ようになった。家計簿の計算  
も一しょにやるうちに子ども  
は色々なことを聞く、自然家  
計のこともわかるようになった。こうして珠算が触媒の役  
目を果して家族関係も和やか  
に調整された。思いがけぬ収  
穫だった。家族間の話し合い  
とは、ほんとうはこうしたも  
のではなからうか。或る行動  
を通して人間関係が結ばれて  
行くのが人情の自然だと思う

遊び場がない、集る場所がな  
い・遊び道具が何もないなど  
色々な問題があるけれど、親  
やおとなと子どもとが協力し  
て積極的な努力をするならば  
解決出来る問題がたくさんあ  
る筈だし、何よりもその解決  
までの行動を共にする過程に  
大きな意味があると思います  
地域の皆さま方の力を、子ど  
ものために最大限に発揮せら  
れるよう望んでやみません。

(児童福祉司 伊藤鉄雄)

## 寄生虫駆除

### 1 月中に実施

11月中に行った寄生虫卵の  
検査の成績が屈いたので、役  
場では目下駆虫実施の準備を  
急いでおり、寄生虫の卵や仔  
虫は寒くなると死ぬのが多い  
ので、厳寒の1月中に駆除す  
る。このたびの駆虫は村内の  
寄生虫は一匹残らず退治しよ

うとい  
う固い  
決意に  
よって  
行われ  
るもの  
で、寄  
生虫の  
いる人  
々は部  
落長を



## 北海道冷害救援米

28 俵 23 kg

かねてお願いしていた  
全県にさがかけての、北  
海道冷害救援米は、みな  
様の温かいご協力により  
下記の通りに集りました  
ので、色々な手続をおえ  
て去る12月10日北海道に  
向けて発送いたしました  
なおこの外に、北海道冷  
害義損金も46,396円をお  
寄せ下さいましたので、  
これも送ってやりました  
村民各位のご好意に対し  
厚くお礼申し上げます。

合計 28俵23kg

(内訳 東由利農協15俵  
43kg、玉米農協12俵40kg

## 万一の輸血に供え

### 血液型検査を実施

村では輸血の大切なことを  
考え、みんなが自分の血液型  
を知って置くようにと、先づ  
手始めに12月8日下郷中学校  
生徒498人、9日玉米中学校  
生徒 310人と役場全職員の血  
液型を検査した。

〇〇〇輸血とは〇〇〇

血液の代用品はない。とい  
われている位、血液は何物に  
もかえがたい貴重なものであ  
ることはいうまでもありませ  
ん。一時に多量の血を失えば  
生命のいとなみは止ってしま  
います。ですから、大けがや  
大手術などの外に、手術の準  
備、更に或る病気の治療など

も血液はどうしても必要にな  
ります。そこで輸血すること  
になりますが、これは新鮮な  
血液を用いる場合と保存血液  
を用いる場合とがあります。  
保存血液は採血後摂氏4度～  
6度の温度で保存がよければ  
21日間は無効であります。

次に手術によってどの位の血  
液が必要かを示すと、

胃ガン、300cc～4.800cc

脳手術、800 ～3.000

肺切取、400 ～4.200

心臓、700cc～1.500cc

人工心肺4.000～6.000

【写真は玉米中学校生徒の集  
団検査】

通じて一人毎に通知する。

駆虫済はコイズミン(廻虫)  
大人50円、アルコパール(鉤  
虫・東洋毛線虫・ベン虫・  
横川吸虫)大人180円で、各  
学校毎に集ってもらって医師  
立合いの上に、その指導によ  
って集団駆虫をする。薬代は  
保護世帯の方の外は自己負担  
とする。

一人でも駆虫を怠ると伝染源  
が残るので、村の方針にした  
がい。全員こぞって駆虫に参  
加するようにして下さい。

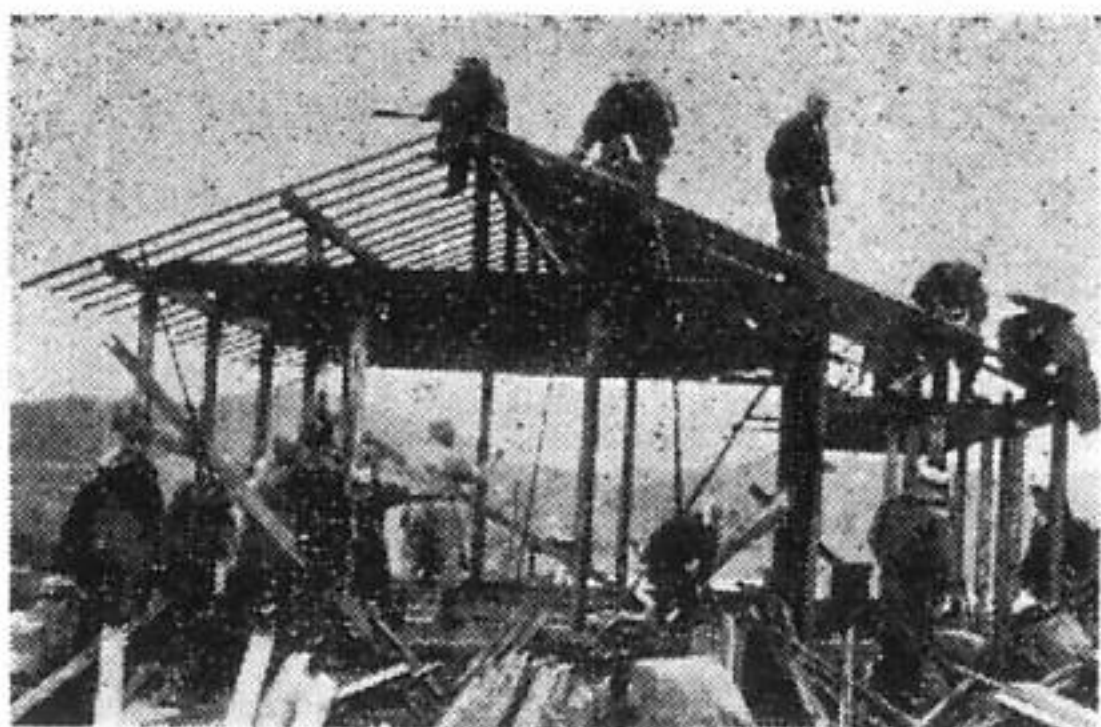
〇〇寄生虫卵検査成績〇〇

検査年月日、昭和39、12、8  
検査人員、3.772人

無卵者、2.044人、廻虫卵6  
82人、鉤虫卵550人、ベン虫  
卵399人、東洋毛線虫卵

76人、ぎょう虫卵2人、横川  
吸虫卵19人計1.729人

## 大平スキー場に ヒュツテ建設



生万円、外に本荘高校の古材のうち村で使用した残りをもらい受け、協力人夫延150人牛車10台、トラック延15台の奉仕によって出来上ったものである。このスキー場は大琴より徒歩20分で交通の便もよくスロープの条件も整っているので今後の利用に大きな期待がかけられて

宿小学校PTAでは、下吹の大平スキー場にヒュツテを建設する計画を進めていたが今秋各方面の協力を得て工事に着手し、12月3日に完工し来る1月中旬に完工式を兼ねて講習会を行うことになった。

このヒュツテの規模は4間に4間の16坪屋建、内12坪はコンクリートの床面の三方に腰掛を設けて休けい室とし外に両便所と水道つきの流し台、暖房施設を備えて完備したものである。

工費は15万円で、小野仁助氏よりの寄附5万円、村補助金5万円、地元部落一般寄附

来上ったものである。このスキー場は大琴より徒歩20分で交通の便もよくスロープの条件も整っているので今後の利用に大きな期待がかけられて

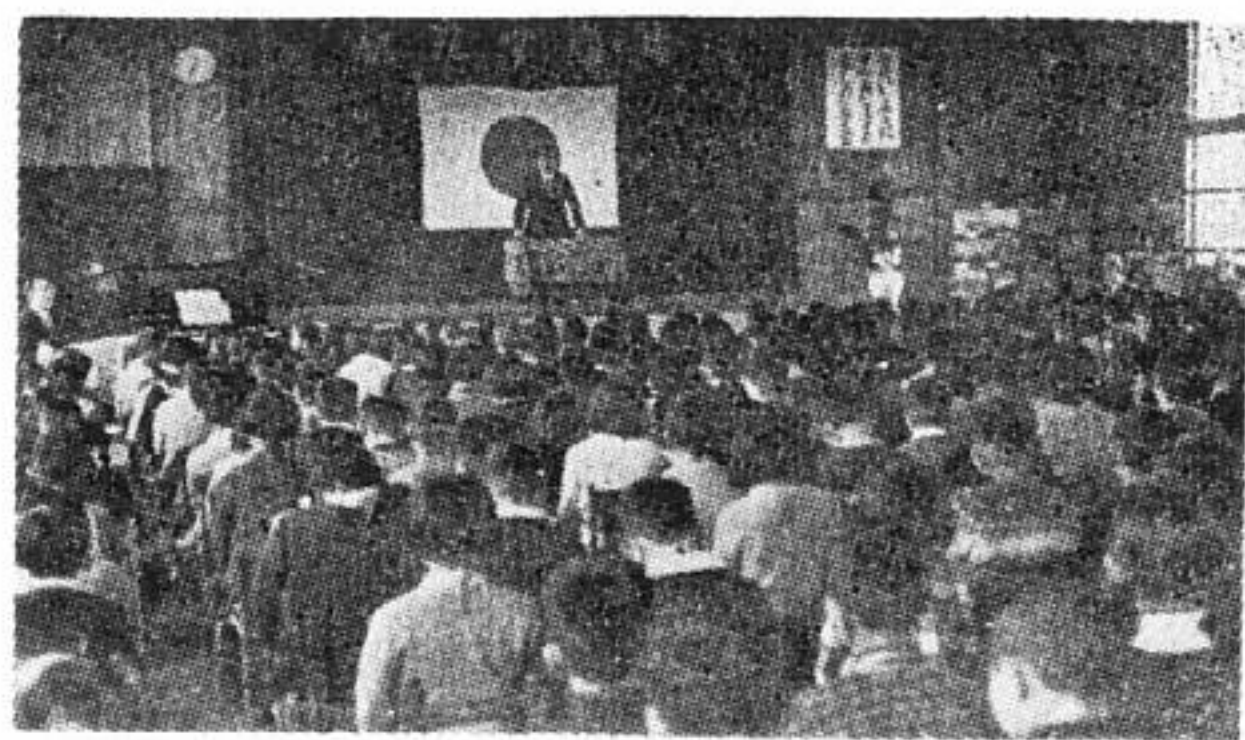
### 農 業 セ ン サ ス 実 施

2月1日現在で

農林省では40年2月1日現在で農業センサスを実施いたします。この農業センサスはいわば農業および農家の国勢調査ともいえるもので、10年に一度世界センサスが実施されますが、現在では10年前の資料ではあまりにも開きがあ

いる。

【写真は暴風雨の中、ヒュツテ建設に励む宿小PTAやスキー部員】



### 老方小学校90周年式典

老方小学校創立90周年式典は11月20日村長、教育委員長など来賓多数参列のもとに行われた。

しい組織や農業経営の改善が積極的に進められています。今回の農業センサスはこのような農業の実態を調べて、農業の所得をふやして農家の生活の向上をはかるための、農林行政の基礎資料を得るために行う重要調査です。この調査の対象となる農家は、39年12月1日現在で経営耕地の面積が1反歩以上の農家だが、1反歩以下でも39年中に農業収入が3万円以上であれば調査の対象になる。

調査方法は調査員（村内35名）が各担当区域内の農家を訪問して調査をすることになりますので、農家の皆さん方のご協力により立派な調査が出来ますようお願いいたします。

### 萩が丘小学校のみなさん

が ん ば っ て

萩が丘小学校のみなさん、お元気ですか。北海道で冷害があったことを、テレビやラジオ新聞で知りびっくりしました。秋田県では今年は昨年にくらべ作物の出来がよかったのです。それにくらべ北海道では冷害、なんというちがいでしょう。

私どもの学校の下の大琴部落では昭和29年に113戸のうちわずか2.3戸をのこし、その他は全部焼けたそうです。でも今は店も立ちならび、10年前にここが焼けたとは思えない位です。大琴の人達だってその時は、もう望みをなくしてしまったにちがいありません。でも、今日のようにな

ったのは、みんなのたえまない努力のおかげで災難から救われたにちがいありません。

北海道住民を冷害から救おうと国民みんなが努力しています。みなさんだってきっと冷害から救われます。神様だってあなた方を見すてておくはずはありません。きっと天のおみちびきがあります。それまで、望み、笑い顔を失わず、希望をすてず、くちけずに元気に冬を越し、作物の出来るまでがんばって下さい。さようなら。

宿小学校六年小野幹子  
萩が丘小学校～十勝支庁管内上士幌町、魁新報藤川記者の調べた冷害のひどいところ。

### 勲章勲記伝達式



12月18日午前10時から、役場会議室で、戦没者叙勲に関する勲章並びに勲記伝達式が

行われた。今回の該当者は次の6柱の方々と、それぞれ遺族に伝達された

▷旭七・兵長横山善一（弟善二黒淵）▷旭八・兵長小松盛一（弟盛二老方）▷旭七上曹佐藤秀一（弟秀二老方）▷旭七・二曹佐藤秋雄（兄藤左工門八日町）▷旭八・上水佐藤長悦（父長次郎老方）▷旭八・一兵小松盛亮（妻アサノ八日町）

【写真は勲章の伝達を受けた遺族たち】